

令和6年度 児童発達支援・放課後等ディサービス評価表【事業者用】

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	○				
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか	○				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
適切な支援の提供	1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画が作成されているか	○				年に2回以上の面談や個別アセスメントに基づき、児童発達支援計画を作成している。
	2 児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	3 児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画に沿った支援が行われているか	○				
	4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○				
保護者への説明等	5 児童等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等ディサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			
	1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○				
	2 児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	○				
	3 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレン特レーニング等）が行われているか		○			
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	○				
保護者への説明等（続き）	5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○				
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○				年に複数回保護者交流会を開いている。
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備とともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	8 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○				
	9 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月、通信を発行し行事予定や活動紹介、指導員からのメッセージを発信している。
非常時等の対応	10 個人情報の取扱いに十分注意されているか	○				
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		○			各種マニュアルを目に着くところに設置しているが、HPでの発信も検討する。
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○				緊急時避難場所、避難経路の確認などの研修を行ってい